

2027年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月14日
東

上場会社名 エスフーズ株式会社

上場取引所

コード番号 2292

URL <https://www.sfoods.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 村上 真之助

問合せ先責任者（役職名） 執行役員 管理本部長（氏名） 鵜木 健治 (TEL) 0798 (43) 1065

半期報告書提出予定日 2026年10月15日 配当支払開始予定日 2026年10月30日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年3月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年2月期中間期	247,261	8.0	4,455	23.8	5,021	24.2	3,216	△22.5
2026年2月期中間期	229,048	4.6	3,598	36.1	4,042	16.4	4,150	241.5

（注）包括利益 2027年2月期中間期 2,847百万円（△10.4%） 2026年2月期中間期 3,179百万円（△54.4%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年2月期中間期	101.51	—
2026年2月期中間期	131.09	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年2月期中間期	243,601	141,839	54.7
2026年2月期	251,439	140,672	52.5

（参考）自己資本 2027年2月期中間期 133,137百万円 2026年2月期 132,091百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期	—	52.00	—	52.00	104.00
2027年2月期	—	55.00			
2027年2月期（予想）			—	55.00	110.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年2月期の連結業績予想（2026年3月1日～2027年2月28日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	500,000	5.9	10,000	△4.5	11,000	△6.2	6,500	△29.6

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社(社名) 、除外 社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年2月期中間期	32,267,721株	2026年2月期	32,267,721株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2027年2月期中間期	571,876株	2026年2月期	594,349株
-------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数(中間期)

2027年2月期中間期	31,682,425株	2026年2月期中間期	31,659,264株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項につきましては、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における日本経済は、雇用・所得環境の改善や設備投資、輸出の持ち直しを背景に引き続き緩やかな回復基調を示しました。一方、継続する物価上昇の影響を受けて個人消費は伸び悩み、さらに中東情勢・自然災害等の影響もあって景気の先行きに対する不透明感は増加しております。当食肉業界においては、消費者の節約志向、低価格志向が継続する中、低価格品への需要シフトにより価格の底上げがみられるものの、原材料、人件費、運送費等のコスト上昇が継続していることもあり、依然収益の確保が困難な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、食肉の生産から小売り・外食まで一貫して携わる食肉事業の垂直統合を戦略的に行っている総合食肉企業集団として、品質の良い食肉商品をお客様に安定的にお届けできる体制の構築と維持に努めました。

食肉等の製造・卸売事業においては、引き続き海外事業への先行投資と国内事業の営業力強化、事業運営の効率化に努めました。本年7月に稼働を開始したアメリカのオーロラビーフ新工場においては、徐々に生産量を増加させながら工場運営や生産工程の効率化を進めております。また、国内ではグループ企業との連携に注力し、国産牛の販売ルート開拓や輸出強化のための拠点整備を進めました。

食肉等の小売事業においては、新規出店や改装店の立ち上げ、母店配送店の取組みを進めました。また 既存店の活性化を図るためのイベント型提案販売や相場の高騰を踏まえた提案型商品の導入、新商品の開発等、魅力ある商品や売り場の構築等を実施いたしました。

食肉等の外食事業においては、インバウンドや大型のパーティー需要も寄与しているものの、小売業界と同様に原材料価格や包材費、物流費の高騰等の影響を受けており、不安定な経営状態が続いております。その中で、魅力ある店舗への改装や人的リソースの再配置、メニュー改定の実施、経費削減などの施策を行いました。今後もお客様に安全に安心してご利用いただけるよう日々の店舗運営維持に努めてまいります。

以上の結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高2,472億6千1百万円（前年同中間連結会計期間比8.0%増）、営業利益44億5千5百万円（前年同中間連結会計期間比23.8%増）、経常利益50億2千1百万円（前年同中間連結会計期間比24.2%増）、投資有価証券売却益8億1千4百万円を計上したこと等により、親会社株主に帰属する中間純利益32億1千6百万円（前年同中間連結会計期間比22.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

①食肉等の製造・卸売事業

売上高は2,294億9千6百万円（前年同中間連結会計期間比8.5%増）、セグメント利益は41億8千7百万円（前年同中間連結会計期間比23.6%増）となりました。

②食肉等の小売事業

売上高は121億8千2百万円（前年同中間連結会計期間比0.3%増）、セグメント利益は5億3千2百万円（前年同中間連結会計期間比4.8%増）となりました。

③食肉等の外食事業

売上高は51億3千5百万円（前年同中間連結会計期間比5.0%増）、セグメント利益は3億2千5百万円（前年同中間連結会計期間比36.1%増）となりました。

④その他

売上高は4億4千8百万円（前年同中間連結会計期間比10.1%増）、セグメント利益は4千1百万円（前年同中間連結会計期間比49.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて78億3千7百万円減少し、2,436億1百万円となりました。これは主に、有価証券の増加による一方で、現金及び預金の減少及び投資有価証券の減少によるものであります。

当中間連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて90億4百万円減少し、1,017億6千2百万円となりました。これは主に、仕入債務の減少及び長期借入金の減少によるものであります。

当中間連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて11億6千7百万円増加し、1,418億3千9百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の減少による一方で、為替換算調整勘定の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年2月期の連結業績予想につきましては、本年4月14日に発表いたしました内容に変更はございません。

なお、上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当中間連結会計期間 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,756	25,276
受取手形及び売掛金	50,673	50,804
有価証券	-	2,900
商品及び製品	30,124	31,381
仕掛品	4,352	4,940
原材料及び貯蔵品	5,449	5,423
その他	10,410	11,896
貸倒引当金	△114	△129
流動資産合計	138,653	132,493
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	66,327	66,338
減価償却累計額	△35,110	△35,680
建物及び構築物（純額）	31,217	30,657
土地	17,327	17,357
建設仮勘定	33,592	36,122
その他	39,722	40,104
減価償却累計額	△32,333	△32,910
その他（純額）	7,389	7,193
減損損失累計額	△2,848	△2,981
有形固定資産合計	86,677	88,350
無形固定資産		
のれん	338	278
その他	855	1,023
無形固定資産合計	1,193	1,302
投資その他の資産		
投資有価証券	19,370	16,376
退職給付に係る資産	537	543
その他	5,856	5,391
貸倒引当金	△850	△855
投資その他の資産合計	24,913	21,455
固定資産合計	112,785	111,107
資産合計	251,439	243,601

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年2月28日)	当中間連結会計期間 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,005	26,448
短期借入金	8,592	10,030
未払法人税等	5,100	2,418
賞与引当金	1,468	1,247
その他	17,816	17,674
流動負債合計	62,983	57,819
固定負債		
社債	50	-
長期借入金	40,354	37,948
役員退職慰労引当金	88	93
退職給付に係る負債	1,762	1,794
その他	5,527	4,104
固定負債合計	47,783	43,942
負債合計	110,766	101,762
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,298	4,298
資本剰余金	18,873	18,927
利益剰余金	92,106	93,675
自己株式	△373	△350
株主資本合計	114,904	116,550
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,007	5,710
繰延ヘッジ損益	0	△7
為替換算調整勘定	8,998	10,724
退職給付に係る調整累計額	180	159
その他の包括利益累計額合計	17,187	16,587
非支配株主持分	8,580	8,701
純資産合計	140,672	141,839
負債純資産合計	251,439	243,601

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
売上高	229,048	247,261
売上原価	204,212	220,820
売上総利益	24,836	26,440
販売費及び一般管理費	21,237	21,985
営業利益	3,598	4,455
営業外収益		
受取利息	215	209
受取配当金	235	352
受取家賃	119	127
持分法による投資利益	3	3
為替差益	31	35
その他	251	358
営業外収益合計	856	1,087
営業外費用		
支払利息	286	388
賃貸原価	30	30
その他	95	102
営業外費用合計	412	521
経常利益	4,042	5,021
特別利益		
固定資産売却益	1,343	5
投資有価証券売却益	1,596	814
補助金収入	103	-
負ののれん発生益	42	-
特別利益合計	3,085	820
特別損失		
固定資産処分損	62	22
減損損失	169	192
店舗閉鎖損失	1	8
固定資産圧縮損	103	-
投資有価証券売却損	2	-
貸倒引当金繰入額	0	-
事業閉鎖損失	134	-
特別損失合計	474	223
税金等調整前中間純利益	6,653	5,618
法人税等	2,263	2,154
中間純利益	4,389	3,464
非支配株主に帰属する中間純利益	239	247
親会社株主に帰属する中間純利益	4,150	3,216

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
中間純利益	4,389	3,464
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,603	△2,308
繰延ヘッジ損益	1	△7
為替換算調整勘定	△3,800	1,726
退職給付に係る調整額	△15	△26
その他の包括利益合計	△1,210	△616
中間包括利益	3,179	2,847
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,920	2,616
非支配株主に係る中間包括利益	258	231

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	6,653	5,618
減価償却費	2,104	2,116
減損損失	169	192
のれん償却額	73	59
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△60	△220
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△4	△16
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	25	25
受取利息及び受取配当金	△450	△562
支払利息	286	388
負ののれん発生益	△42	-
固定資産売却損益 (△は益)	△1,343	△5
売上債権の増減額 (△は増加)	△12,723	△72
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,443	△1,769
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,129	△3,569
補助金収入	△103	-
固定資産圧縮損	103	-
未払消費税等の増減額 (△は減少)	60	△375
その他	△513	△955
小計	△2,192	852
利息及び配当金の受取額	421	530
利息の支払額	△278	△395
法人税等の支払額	△1,716	△4,902
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,766	△3,915
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	61	116
有形固定資産の取得による支出	△5,953	△2,360
有形固定資産の売却による収入	2,094	64
無形固定資産の取得による支出	△52	△270
投資有価証券の取得による支出	△230	△739
投資有価証券の売却による収入	2,822	1,068
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	396	-
貸付けによる支出	△4,608	△7,945
貸付金の回収による収入	287	7,116
補助金の受取額	103	-
その他	△187	△367
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,268	△3,318
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,165	1,432
長期借入れによる収入	5,259	1,900
長期借入金の返済による支出	△4,320	△4,251
社債の償還による支出	△50	△50
配当金の支払額	△1,423	△1,646
非支配株主への配当金の支払額	△104	△110
その他	△51	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	473	△2,773
現金及び現金同等物に係る換算差額	△714	243
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△9,274	△9,763
現金及び現金同等物の期首残高	41,276	37,482
現金及び現金同等物の中間期末残高	32,001	27,718

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前中間連結会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年5月23日 定時株主総会	普通株式	1,424	45.00	2025年2月28日	2025年5月26日	利益剰余金

2 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2025年10月14日 取締役会	普通株式	1,647	52.00	2025年8月31日	2025年10月31日	利益剰余金

当中間連結会計期間(自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年5月22日 定時株主総会	普通株式	1,647	52.00	2026年2月28日	2026年5月25日	利益剰余金

2 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当中間連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2026年10月14日 取締役会	普通株式	1,743	55.00	2026年8月31日	2026年10月30日	利益剰余金

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当中間連結会計期間 (自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)
税金費用の計算	当社及び一部の連結子会社については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	211,604	12,144	4,891	228,641	407	229,048	—	229,048
外部顧客への売上高	211,604	12,144	4,891	228,641	407	229,048	—	229,048
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,390	84	305	3,780	408	4,188	△4,188	—
計	214,994	12,229	5,196	232,421	815	233,236	△4,188	229,048
セグメント利益 又は損失(△)	3,386	508	239	4,134	81	4,215	△617	3,598

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△617百万円には、セグメント間取引消去142百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△759百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	中間連結損益 計算書計上額
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
減損損失	138	30	—	169	—	169	—	169

当中間連結会計期間(自 2026年3月1日 至 2026年8月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結損益 計算書計上額 (注) 3
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
売上高								
顧客との契約から生 じる収益	229,496	12,182	5,135	246,813	448	247,261	—	247,261
外部顧客への売上高	229,496	12,182	5,135	246,813	448	247,261	—	247,261
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,303	82	308	3,694	415	4,109	△4,109	—
計	232,799	12,264	5,443	250,507	863	251,371	△4,109	247,261
セグメント利益 又は損失(△)	4,187	532	325	5,045	41	5,087	△631	4,455

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、冷蔵倉庫業等であります。
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△631百万円には、セグメント間取引消去144百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△775百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社及び一部子会社の間接部門の一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	中間連結損益 計算書計上額
	食肉等の 製造・卸売事業	食肉等の 小売事業	食肉等の 外食事業	計				
減損損失	191	0	-	192	-	192	-	192

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。